



＝地区街づくりの検討状況をお知らせします＝

（ただいま考え中！）

第39号 2013年1月

小田急金森泉自治会街づくりを考える会

■意見交換会を開催します

新しい仕組みづくりには、とまどいや不安もつきものだと思います。地区街づくりプラン（案）について疑問や反対意見をお持ちの方を対象にした意見交換会を開催します。ふるってご参加ください。その他、お問い合わせ等、何かありましたら下記連絡先へどうぞ。

意見交換会の日程

- ・ 1月20日（日）10：00～12：00、14：00～16：00
ふれあいまみじ館 2階会議室にて

■寄せられたご意見から

【敷地の面積について】

敷地の面積は、建物どうしの距離や庭・垣根の配置などに反映されるため、街並みを決める大きな要素と捉えることができます。一度敷地を分割すると再び大きな区画へは戻ることがはまず考えられないので、慎重に議論を進めてきた項目です。環境をしっかりと守ろうという趣旨から現在運用している自治会の建築協約では、敷地の分割そのものを認めていませんでした。しかし、地区内にはかなり広い区画も存在することから、一定のルールのもとであれば、分割をしても環境を損なうことは少ないと判断しました。また、若い世代の転入等、街全体の活性化にもつながるものと考えています。

不動産の売却について、不安を抱く方もいらっしゃいます。しかし、地盤がしっかりしていて良い環境の保たれている当地区は、私たちが考えている以上にニーズがあります。

【プラン（案）へのお問い合わせは】 2班 船橋

tel：042(795)9423/E-mail：adn75950@rio.odn.ne.jp へお願いします。

いつ頃までこの地区に住んで、その先はどうか、不動産の売却を行うかといった長期的なライフプランの立案をお薦めします。

【石積みについて】

地区内のよう壁には天然石を利用した石積みが各所にあります。これは造成工事の行われた昭和40年代から見られるものです。この石積みに対して地震等により崩れることはないだろうか？と不安に感じている方がいました。車庫の新設等により石積みを崩した業者の方の話からは、この地区の石積みはしっかり積んであり作業が大変でしたとの答えがよく聞かれます。不安の解消のために専門家を招いて学習会を開催してはどうかと考えています。

【既存の敷地・建物について】

地区街づくりプランは、市の施策として正式に施行された日以降に適用されます。施行日以降に新築・建替等を行う際には新しいルールに従うこととなります。既存の敷地や建物についてはそのままの状態を使うことができますし建替も可能ですのでご安心ください。

【住居表示について】

今年の住居表示の変更によって、地区内の地番もたいへん分かりやすくなりました。丁目の境界で自治会が分断されるのでは？と心配する意見もありましたが、地番と自治会の活動は連動するものではありません。ご安心ください。

地区街づくりプランの成立後は、当地区も新しい時代に入ります。従来の街づくりを考える会と同様に、自治会と連携した組織（仮称 街づくりプラン推進委員会）を定め運営します。地区が抱えている問題は、プランで取り上げた以外にもいろいろとありますので、これからも皆様のアイデアを結集しながら推進していきます。